＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人，人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガを

　お届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.215　（R４.６.３）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

間のはなし

１日を過ごしていると、主なタスクとタスクの間に、少しのすき間時間ができたりします。みなさんは、そうしたすき間時間をどんな風に使われていますか。ついスマホに手を伸ばして、とりとめもなく画面をみることもありがちですが、そうした時間の積み重ねは存外多かったりします。この時間を有効に使えたらなあと思います。

成人発達の研究者であるダニエル・レヴィンソン（Levinson, D.）は、１つの発達段階から次の発達段階へ向かう途中の、発達段階間の重なりの時期を過渡期（transition）と名付け、異なる世界観の葛藤による自己再生の契機となる時期という意味づけをしています。そう言えば、私自身も、40代前半の数年間、それまでの生き方を振り返り、その後の生き方を見直した時期がありました。

１日においても人生においても、メインステージに視線を向けがちですが、間の時間での思索や行動こそ、個性的で、案外、暮らしや生き方の幅を生んでくれる気がします。

デンマークの建築家であり公共空間デザインの第一人者ヤン・ゲール（Gehl, J.）は、人間の次元（人間の身体や感覚に即した空間尺度）で都市の在り方・使い方を提唱します。そうすると、必然的に、高層建築や巨大モール、高速道路をどうつくるかという視点ではなく、人が歩いて楽しい空間や人と人が出会っておしゃべりが始まる空間・ワクワクする空間などの視点がより重要になっていきます。それは、高層建築や巨大モール、インターネットが完備された自室・自宅から一歩外に出たときに叶う気がします。この一歩外に出た空間もまた建物と建物の“間”ではないでしょうか。

日本の建物には、以前は縁側があり、土間がありました。そこは、プライベートな空間とパブリックな空間のちょうど中間であり境界のような空間で、人が集い、おしゃべりをすることで、“私だけ”でなく、自然と“私たち”で暮らしの悩みや喜びを分け合うことができました。

2022年4月に内閣官房孤独・孤立対策担当室が公表した「人々のつながりに関する基礎調査」では、孤独感が「ある」と答えた人が36.4％おり、「常にある・しばしばある」と答えた人の比率がより高いのは20代・30代であることが示されています。一方で、「地域の人々とつながる暮らしを送る」や「市政・区政・町政・村政に自ら参加する暮らしを送る」ことへのニーズは比較的低く（各17.0％、 7.8％），「静かで惑わされない暮らしを送ること」や「お金の心配の少ない暮らしを送る」ことへのニーズが高い（各 59.8％, 55.9％）という2021年公表の調査結果（櫻井美穂子（プロジェクトリーダー）「デジタルガバメントに関する住民ニーズ調査研究」）も認められます。

間の時間・間の場・人と人との間にどのような学びの場が生まれれば、人は幸せを感じるのでしょうか。持続可能な社会が生まれるのでしょうか。デジタルとアナログの間も含めて考えていくことが必要なのかもしれません。

生涯学習推進マネージャー　山川　肖美（広島修道大学）

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 指導者・支援者向け情報

◆【案内】生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修[社会教育主事等研修]

【２】家庭教育支援

◆【案内】家庭教育支援研修会

【３】地域の教育力向上

◆【案内】「ワクワク学び隊」派遣依頼及びボランティアチームのエントリー受付中

【４】その他

　◆【案内】社会教育主事講習

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者・支援者向け情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修

広島県内市町の生涯学習振興・社会教育行政関係職員等に対し，職務等に対応した研修を実施し，職員としての専門的な知識・技能，資質の向上を図ります。

★社会教育主事等研修（オンライン）

日　時：生涯学習支援編　令和４年６月６日（月）13:30～16:30

※受付終了しました。

社会教育経営編　令和４年７月12日（火）13:30～16:30

※別途，御案内します。

　　方　法：Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

対　象：ア　市町の生涯学習振興・社会教育行政関係職員等

例：社会教育主事，同有資格者等（現在，生涯学習振興・社会教育関係行

政を担当されていない方も受講可能），自治体や組織の中核として生

涯学習振興・社会教育関係の施策・事業を進めている方

イ　上記以外で，地域づくりや啓発事業・講座等の企画運営を担当してい

る方

例：地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策

課・関係施設職員，子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課

・関係施設職員，地域おこし協力隊等

　　＊「社会教育主事講習」の課程に令和２年度から新たに編成された生涯学習支援論，社会教育経営論を主要テーマとして研修を行います。

＊社会教育主事（社会教育士）の方はもちろん，関係行政やまちづくり部局等の中核として施策・事業を推進する方にもお勧めです。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-syakyousyuji.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】家庭教育支援

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【開催案内】家庭教育支援研修（オンライン）

子供の発達，特性や，それを支える大人の関わり方など，家庭教育支援についての知識・理解を深めるための研修です。

日　時：令和４年７月６日（水）13:30～16:00

方　法：Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

対　象：「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター及び家庭教育支

　　　　援チーム等の家庭教育支援に係るボランティア，市町家庭教育支援担当者養

成講座修了者，市町家庭教育支援担当者

定　員：100名程度

（※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。）

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【３】地域の教育力向上

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】「ワクワク学び隊」派遣依頼及びボランティアチームのエントリー受付中

市町の関係者の皆様，放課後子供教室の活動の充実と活性化に向けて，「ワクワク学び隊」の積極的な受入れをお願いします。県内の大学生の皆さん，子供たちのために活動してみませんか？

　＊令和４年度の実施要項，エントリーシート，チームのエントリー状況等をホームペ

ージに掲載しています。

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-top.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【４】その他

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】社会教育主事講習

　※申込み期限が間近です！

　★社会教育主事講習（広島大学）

　日　時：令和４年７月25日（月）～令和４年８月23日（火）

　　　　　※６月６日（月）までに居住地の県教育委員会へ提出

　場　所：広島大学教育学部（東広島市鏡山一丁目１番１号）

※７月25日（月）～７月29日（金）はオンライン講習

対　象：社会教育主事講習等規定第２条各号のいずれかに該当する者

定　員：40名

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/ed/syakyo>

　★社会教育主事講習（鳴門教育大学）

　日　時：令和４年７月23日（土）～令和４年８月10日（水）

　　　　　※６月17日（金）までに居住地の県教育委会へ提出

　場　所：鳴門教育大学　地域連携センター２階

（徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地）

対　象：社会教育主事講習等規定第２条各号のいずれかに該当する者

定　員：30名

▼詳しくは，以下のURLからどうぞ！

<http://www.naruto-u.ac.jp/research/04/007.html>

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　取組事例集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

公民館等の取組事例集

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/torikumijireisyu1.html>

「ひろプロ」支援事業　（モデル市町の取組）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/hiropuro.html>

令和３年度親プロ講座実施状況

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kouzanoyousu-r3.html>

令和３年度『ワクワク学び隊』チーム紹介

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-r3team.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

娘を保育園に預けて２か月が経過しました。５月半ばから自分で保育園のカバンを持って玄関に向かい，泣くこともなくなり，保育園を楽しんでいる様です。先日，参観日が行われましたが，私を見つけるなり，ずっとくっつかれていたため，普段保育園で，どのように楽しんでいるかは見ることができず，残念でした。

　巻頭コラムの「間のはなし」については，私自身もスマホについつい手を伸ばしがちです。復職し，一人で過ごす時間が増えたので，まずは県立図書館で本を借りることから，「間」の有効利用を始めてみたいと思います。

---------------------------------------------------

発行者：広島県立生涯学習センター

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は，適正に管理し，承諾なくこのメールマガジン発行

　の目的以外に利用すること，第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.